

大甕小学校通信

令和4年7月20日（水） 文責：校長 佐藤 伸洋



第1学期71日間の授業日 終了。 そして、32日間の夏季休業 開始！

梅雨に逆戻り(?)したのかのような雨天が続き、晴れの日を待ち望む感じですが、さて、本日第1学期の終業式を完了し、明日からは夏季休業（夏休み）に入ります。第1学期の活動に精一杯取り組んできた分、子どもたちは、この日を待ち望んでいたことと思います。第1学期の活動に挑戦する中で、大いに成長を遂げてきていますが、その延長線上の夏季休業（夏休み）中にも大きく成長する契機があると言われていす。夏季休業（夏休み）中の生活が2学期につながりますので、様々な環境（ひと・もの・こと・情報等）にふれるとともに、多くの体験をしてほしいと考えています。感染防止対策や熱中症予防対策を講じながら、安全に、そして、元気に過ごすことができるよう、ご家族の皆様からの声かけをどうぞよろしくお願いいたします。

●本号では、「個人分析シートの見方と取扱い」「1学期に実施した各種検査結果の見方」「学校評議員会・いじめ防止対策推進会議」「原町区・小高区小中学校音楽祭」について、お知らせいたします。

※ 日々の教育活動は、大甕小学校ホームページ（南相馬市ポータルサイト）に掲載中です。

「個人分析シート（1学期分）」の見方と取扱いについて

●「学校だよりNo.5」では、「通知票の＜前期・後期＞制」「個人分析シート」について、お知らせしたところですが、次の項目内容について、改めて御理解と御協力をお願いいたします。

- 1 配付するシートは、成績処理ソフトによる自動作成であることを予め御了承ください。到達状況は、棒グラフで表示されています。また所見は、各単元の到達状況に応じて、コンピュータによりパターン化された文章が表記されています。
- 2 前期通知票は9月末に配付いたしますが、1学期の学習状況の参考資料（単元別：国語科及び算数科のみ）として、夏季休業前（本日）に封筒に入れて配付いたします。
- 3 シートは家庭で保管をお願いいたします。封筒は「保護者確認印」を押印の上、8月22日（月）に学級担任まで御返却くださいますようお願いいたします。
- 4 次回の配付は、11月の個別懇談時を予定しています。

令和4年度 南相馬地区学校警察連絡協議会

第1回 定例協議会を受けて

※ 令和元年度以来の開催

●各小・中・高校の校長及び生徒指導担当者が、7月11日（月）道の駅南相馬に於いて開催された標記の協議会に出席しました。この協議会は、児童生徒の健全な育成と補導の万全を期するために学校と警察相互の連絡協力を図ることを目的としています。話題は様々でしたが、児童生徒を取り巻く現状の中で、特に重要視された内容がありますので、夏季休業中を利用して、ご家庭で話し合いの場と機会等の確保をよろしくお願いいたします。（小学校段階の重要性大）

ネット・SNS利用の状況（依存症やトラブル） ※ 南相馬警察署生活安全課の方から…
「中・高校生の交流（会話・写真・動画）の内容は、先生方の想像をはるかに超えています。」

1 学期に実施した各種検査結果の見方について

● 1 学期に実施した各種検査結果の見方についてお知らせいたします。

それぞれの結果（個人票）には、学校生活や家庭生活をよりよく送るために、よさや今後の課題について、文章や図、表、グラフ等の方法で記載されています。是非お子さまと一緒に目を通していただき、話し合いのきっかけにしてくださいませよう願っています。

学校では、各種検査の結果をもとに児童理解をさらに深め、適切な指導や支援を行いながら、子どもたちが学校生活をよりよく送ることができるように、さらに努めてまいります。

検査の特徴や結果の活用方法については、次のとおりです。

I 知能検査 <第2・4・6学年>

○教研式 サポート（学習支援システム）を利用して、知的機能（認知・記憶・拡散思考・集中思考・評価）と創造性（流暢性・柔軟性）について測定しています。

○得られた結果から、現段階の学習スタイルを把握するとともに、個人にふさわしい今後の学習の仕方をつかみ、授業での対応に生かしています。〈個別最適化(学習者中心の学びの実現)〉

II 学習適応性検査 (AAI) <第3・5学年>

※ Academic Adjustment Inventory

○教研式 学習適応性検査を利用して、最新の学習心理学に基づき、学習を支える次の3つの力を測定しています。「①自己効力感（やればできるようになる自信、頑張る力）」「②自己統制（セルフコントロール、続ける力）」「③メタ認知（自分を見つめる力、振り返る力）」

○得られた結果から、学習への意欲や姿勢を把握するとともに、学力向上に向けた個人のプラス要素（マイナス要因を含む）を明確にすることで、学び方の指導に生かしています。

III Hyper Q-U検査 <全学年>

○「よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート」を利用して、次の3つの尺度を測定しています。「①学級満足度尺度（学級生活の満足度）」「②学校生活意欲尺度（積極的な取組具合）」「③ソーシャルスキル尺度（配慮のスキル・かかわりのスキル）」

○得られた結果から、学級集団のタイプ別対処法を参考にしながら、児童一人一人への適切な対応に生かしています。

学校評議員会・いじめ防止対策推進会議の開催について

● 「第1回 学校評議員会 並びに いじめ防止対策推進会議」を7月12日（火）に、次の内容で開催いたしました。

- ①委嘱状交付式 ②授業参観・校内視察
- ③協議（学校経営・教育活動の進捗状況、いじめ防止対策の取組と現状、質問や意見等） ④その他

次のような声が寄せられました。○登下校の際に見られる親子(家族)の関係や対教職員の関係のよさ。○世代間交流のさらなる充実。

○学習への落ち着いた取組。○ICT機器や個人タブレット端末活用への期待。○いじめ調査を利用した早期発見・早期対応のよさ。

学校評議員の皆様からの御意見等を基に、今後の教育活動の質的改善を目指してまいります。

なお、第2回目の開催は2学期後半（11月または12月）を予定しています。

<学校評議員の皆様>

山本 昭彦 様

(市消防団役員・元父母と教師の会会長)

江井 芳夫 様 (大甕地区区長会)

鶴時ひろみ様 (主任児童委員)

小川 正明 様

(学識経験者・大甕生涯学習センター所長)

西内 章子 様 (父母と教師の会代表)

2 学期の教育活動「原町区・小高区小中学校音楽祭」について

● 6月28日（火）南相馬市小中学校長会 第2回定例会において、統一が図られた内容についてお知らせいたします。なお、感染防止対策を講じて「舞台上立つ」「鑑賞する」機会とするとしていますが、状況によっては変更等も考えられますので、あらかじめ御了承ください。

【開会式・閉会式・全員合唱】

→ 時間短縮のため「なし」。午前中で終了し、昼食は学校でとるようにするため。

【演奏曲は合奏1曲 ※ ただし、学校規模や状況により合唱も可。観客（保護者）なし】

→ 入替による移動（密接回避）、準備や後片付け、消毒作業を含めた時間を確保するため。会場内の密集・密接を避けて、児童生徒がじっくり鑑賞できる座席を確保するため。